

燕市独自の物価高騰対策を実施

– 国の重点支援地方交付金等を活用し、市民生活や経済活動を支えます –

物価高が長期化する中、燕市では、市民生活や経済活動を下支えするため、市民1人あたり5,000円分の燕応援フェニックスクーポン(第8弾)を5月下旬より配布するとともに、水道基本料金を令和8年6月検針分から11月検針分まで6ヶ月間全額減免します。加えて、物価高の影響が特に大きい低所得世帯やひとり親世帯に対し臨時の給付金を支給します。関連する予算案は1月27日の市議会臨時会に提出します。

なお、事業者に向けた支援については、国が示す推奨事業メニューを踏まえ、令和8年度当初予算以降に実施します。

【燕市物価高騰対策の概要】

市民生活や経済活動を下支え

燕応援フェニックスクーポン発行事業(第8弾) 約3.7億円

- ▶市民1人あたり**5千円分**のクーポン券(割引券)を発行します。
5月下旬から順次発送し、使用期限は12月31日までとなります。

水道料金臨時負担軽減事業 約1.5億円

- ▶6月検針分から11月検針分までの期間、水道基本料金を6ヶ月間全額減免します。

低所得世帯支援

住民税非課税世帯等に対する

臨時給付金支給事業 約1.5億円

- ▶住民税非課税世帯に対し、
2万円の現金を支給します。
(うち灯油等購入費助成事業分5千円)

子育て世帯支援

物価高対応子育て応援手当支給事業

約2.2億円

- ▶児童1人あたり**2万円**の現金を支給します。

低所得のひとり親世帯等(住民税非課税世帯等以外)に対する臨時給付金支給事業

- ▶住民税非課税世帯等以外のひとり親世帯の児童に対し、
約0.03億円
1人あたり**5千円**の現金を支給します。

(参考)支援額イメージ

例1) 子ども2人の4人世帯:**64,158円**

(クーポン20,000円、水道減免4,158円×20口径、子育て応援手当40,000円)

例2) 非課税の2人世帯:**34,158円**

(クーポン10,000円、水道減免4,158円×20口径、非課税世帯給付20,000円)



本件についてのお問い合わせ先

企画財政部 企画財政課: 黒鳥、松本

電話: 0256-77-8356 (直通)